

はぐくみ

平成 29 年 1 月 12 日発行 No.85

<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/index.html>

◆◇次期学習指導要領改訂に向けて（中教審答申 H28.12.21）◇◆

昨年 12 月 21 日に、中央教育審議会より「学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」が出されました。2030 年の社会と子供たちの未来を見すえ、「生きる力」の理念の具現化や「社会に開かれた教育課程」の実現を核とした、学習指導要領等の枠組みの見直しが示されております。学習指導要領改訂の方向性のイメージを紹介します。答申内容と合わせ、今後の授業改善の取組に生かしていただきたいと思っております。

<「学習指導要領改訂の方向性」イメージ（中教審答申概要を参考）>

新しい時代に必要な資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性の涵養

生きて働く**知識・技能の習得**

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
 社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む
「社会に開かれた教育課程」の実現

各学校における「**カリキュラム・マネジメント**」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要な
**資質・能力を踏まえた教科・科目等の
 新設や目標・内容の見直し**

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「**公共**」の新設など
 各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的に示す

学習内容の削減は行わない

<参考資料>

標準授業時数（変更等）

| 教科等 | 小3年 | | 小4年 | | 小5年 | | 小6年 | |
|----------|---------------|-----|-----|------|-----|------|-----|------|
| | 現行 | 改訂案 | 現行 | 改訂案 | 現行 | 改訂案 | 現行 | 改訂案 |
| 道徳 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 |
| 総合 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 |
| 外国語活動 | 0 | 35 | 0 | 35 | 35 | 0 | 35 | 0 |
| 外国語 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 70 | 0 | 70 |
| 上記以外の教科等 | * 現行どおり(変更なし) | | | | | | | |
| 合計授業時数 | 945 | 980 | 980 | 1015 | 980 | 1015 | 980 | 1015 |

* 小学校 1, 2 年, 中学校については変更なし

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び
 （「**アクティブ・ラーニング**」）の
視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得など、新しい時代に求められる資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の高い理解を図るための
 学習過程の質的改善

学びに向かう力・人間性の
 涵養

生きて働く
知識・技能の習得

**思考力・判断力・表現力
 等の育成**

主体的な学び

対話的な学び

深い学び

◆◇「ふれあい学校訪問」を終えて◆◇

9月27日～11月30日まで、管内48校を対象に第2回「ふれあい学校訪問」を実施いたしました。各校の学力向上・授業改善に向けた取組状況、授業観察をのしたの課題等の概要を下表にまとめました。詳細については、12月に開催された地区の学校経営研究会（校長会）で資料提示・説明をさせていただきました。校長先生より説明をしていただいでください。必要がある場合は、資料（詳細）を送付いたしますので御連絡ください。

| | |
|------------|--|
| 学校課題の分析、対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・全国調査、県把握調査、NRT調査等と関連付け、経年データの分析と取組 ・分析したものを、単元テストに等に反映 |
| 授業改善関連 | <ul style="list-style-type: none"> ・多くの学校で、「やまなしスタンダード」の取組の周知 ・めあての提示、見通し、振り返り、板書の構造化等の取組の浸透 ・授業の構造化を進める中での小集団活動等の学習形態の工夫 ・「学び合い」を意識した取組（全校集会） |
| 家庭学習の習慣化 | <ul style="list-style-type: none"> ・定形ノート活用 ・帰りの会への計画づくり枠の位置付け ・小中が連携した取り組み |
| 小中の連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換の充実 ・職員間の交流 ・ブロック研究の充実 |
| 授業観察より | <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の学習規律の確立 * 「めあて」「目標」の形式的な掲示 * 学習規律に対する指導において、教師間の共通認識、学校全体での取組の温度差 |

◆◆指導主事学校訪問要請◆◆

| 月・日 | 学校名 | 形態 | 教科等 | 学年 | 研究内容等 |
|------|--------|------|-------|----|---------------------------------|
| 1/16 | 一宮北小学校 | 学習会 | 全般 | | センター校研修の今年度の課題と次年度の取組について |
| 1/18 | 加納岩小学校 | 研究授業 | 算数 | 2年 | かけ算 活用学習（山梨南中学校ブロック研究会） |
| 1/18 | 加納岩小学校 | 研究授業 | 理科 | 3年 | 磁石の活用学習（山梨南中学校ブロック研究会） |
| 1/18 | 加納岩小学校 | 研究授業 | 特別活動 | 6年 | 学級活動 学級力向上プロジェクト（山梨南中学校ブロック研究会） |
| 1/18 | 笛川中学校 | 研究授業 | 保健・体育 | 3年 | 健康な生活と疾病の予防 |
| 1/23 | 一宮西小学校 | 研究授業 | 道徳 | 3年 | やまなし道徳教育研究推進事業 道徳教育推進校 |
| 1/27 | 塩山南小学校 | 研究授業 | 国語 | 1年 | どうぶつの赤ちゃん（授業改善プラン実践事業推進校） |
| 1/27 | 塩山南小学校 | 研究授業 | 国語 | 2年 | おにごっこ（授業改善プラン実践事業推進校） |
| 1/27 | 塩山南小学校 | 研究授業 | 社会 | 3年 | 受け継がれる行事（授業改善プラン実践事業推進校） |
| 1/27 | 塩山南小学校 | 研究授業 | 国語 | 4年 | ウナギのなぞを追って（授業改善プラン実践事業推進校） |
| 1/27 | 塩山南小学校 | 研究授業 | 社会 | 5年 | 森林を守る人々（授業改善プラン実践事業推進校） |
| 1/27 | 塩山南小学校 | 研究授業 | 国語 | 6年 | 自然に学ぶ暮らし（授業改善プラン実践事業推進校） |

◆◇山梨市英語フォーラムの御案内◆◇

山梨市教育委員会・山梨市小学校英語科教育推進委員会では、「教育課程特例校地域指定」における小学校英語科実施における取組の検証と全面実施に向けた取組の確認を目的として、下記の日程で「山梨市英語フォーラム」を実施いたします。詳細については、別紙配付（山梨市教委より）の案内を参照のうえ、

山梨市教育委員会 倉田憲一指導主事（0553-22-1111）にお問い合わせください。

- ◆ 日 時 平成29年2月14日(火)13:50～
＜受付13:30～＞
- ◆ 会 場 山梨市立日下部小学校
- ◆ 授業公開 5年生英語科（藤木真里佳 教諭）
「やまなし観光大使になろう」（60分授業）
- ◆ 講演 直山 木綿子（文部科学省初等中等教育局教育課程課・教科調査官）
○山梨市における教育課程特例校としてのこれまでの取組の成果と課題について
○小学校英語科全面実施に向けての課題と取組について 等